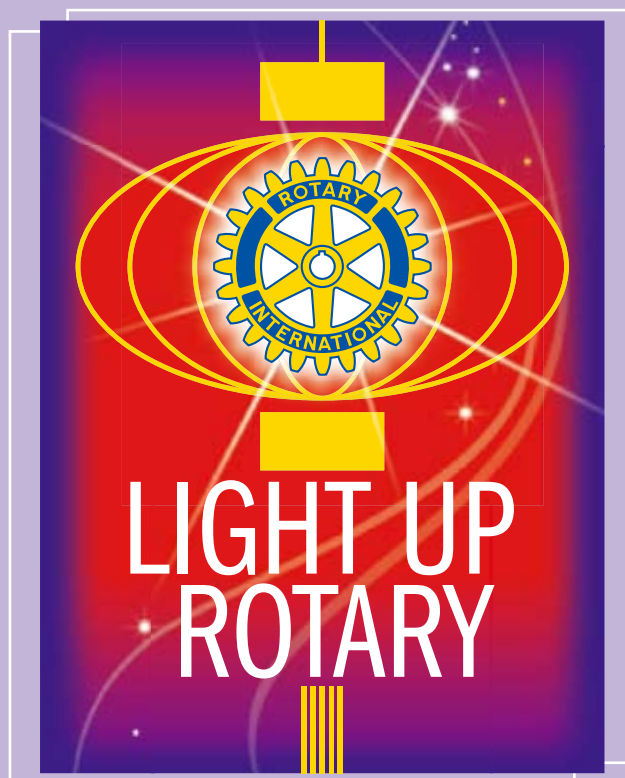


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

—— 2014—2015 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660 ——

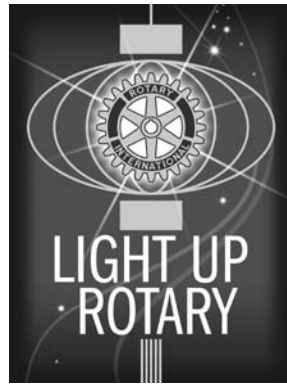
ガバナー月信 **最終号**

Vol. **13**



国際ロータリー 第2660地区
2014—2015年度ガバナー

泉 博 朗



2014-2015 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 最終号

CONTENTS

Vol.13

ガバナーメッセージ（1年を振り返って）	1
地区代表幹事を終えて	4
ガバナー補佐を終えて	5
ロータリー財団情報	13
地区災害支援委員会 報告	16
米山奨学委員会／ロータリー財団	20
2015年5月度 会員数・出席報告	22
2015年6月度 会員数・出席報告	23
2014-15年度 年間出席率	24
2014-15年度 地区資金決算書	25

一年を振り返って 横糸を紡いだ一年

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

泉 博 朗

(大阪帝塚山RC)



一言でいうと嵐の様に駆け抜けた1年でありました。そしてパストガバナーの皆様、クラブ会長、幹事をはじめ、多くのロータリアンの方々のお力をいただいた一年でありました。ローターアクト、インターアクト、米山奨学生、学友、ローテックス、そして、事務局員の皆様など、ロータリーファミリーの方々のお力をいただきました。まさに、2660地区の力、誇り、素晴らしさを感じた一年でありました。

「糸」という歌があります。縦糸は「あなた」、横糸は「わたし」ということですが、例えるなら、縦糸は「クラブ」、横糸は「クラブを越えた友好」そして、縦糸は「奉仕」、横糸は「親睦」ではないでしょうか。縦糸と横糸を紡ぐことによって2660地区という大きく、丈夫で、美しい布が織りあがれたのではないのでしょうか。

様々な行事が、思い出されます。まず、若手の会員を中心に集まってもらいました。次世代のロータリーを担う若手の会員を中心とし、新人の会員等が多く集まり、次世代を担うためのセミナー、懇親会を開きました。地区会員拡大増強委員会、研修委員会、職業奉仕委員会の皆様には大変お世話になりました。参加者の希望もあり、結果的に4回実施し、お互いに刺激し、若手のみならず、先輩会員、クラブを超えた横糸の繋がりが出来たのではないのでしょうか。

本年度の地区大会は、まだ新しい大阪フェ

スティバルホールで行いました。折角のフェスティバルホールでありますので、記念講演は多くのロータリアンの世代であります小椋佳氏にお願いをいたし、結果として約1900名の参加をいただきました。本年度のサブテーマは「親睦は石垣、奉仕は城」であります。親睦を育むことは、ロータリーの基本であります。クラブの同好会はその役割を担っております。地区大会終了後のフェスティバルホールを、各クラブの音楽同好会に開放すべく公募をいたしましたところ、9つのクラブが参加していただき、大いに楽しんでいただきました。

庄巻は、五月晴れの5月5日に行われましたロータリーフェスティバルでありました。天候にも恵まれ約900名のロータリアン、ロータリーファミリーがロータリーパレードに参加していただき、NHKテレビの取材も受けました。テーマを「考えよう子供たちの未来を」とし、社会問題となっている「危険ドラッグ撲滅」をメインにしたことが、NHK、MBSの取材を受けることが出来たのではないかと考えております。公共イメージの向上に大いに役立った事と、確信しております。自信と誇りを持って、きっちとしたテーマに取り組むことが大切ではないかと感じました。また、街頭募金では、ローターアクトの諸君が、ポリオ募金に協力してくれました。そして、米山の学友達が、ネパール地震災害支援の募金をして多額の募金を集め

ました。インターアクトの諸君は、清掃奉仕としてゴミ拾いをしてくれ、多くの市民から「ありがとう」の言葉をいただきました、なんと素晴らしいことでありましょう。近藤実行委員長をはじめ実行委員会の皆様の献身的な活動によって、多くのロータリアン、ロータリーファミリーの皆様のご理解、ご協力を得て、実に多彩な行事となりました。

また、特出すべきことは、地区社会奉仕委員会とローターアクトの諸君が連携して、年間で500名の献血を集めることが出来たことでありました。若き活動力とロータリアンの総合力が力を合わせると、素晴らしい力を発揮できるということを実証してくれました。そして、それぞれの委員会が素晴らしい働きをしてくれました。災害支援委員会では、広島豪雨災害、バヌアツ共和国を襲った台風被害、そして多くの犠牲者を出したネパール大地震に、素早くクラブからの義捐金を集めていただきました。そして、多くのクラブの皆様の善意の義捐金が集まりました事、あらためて感謝申し上げます。危機管理委員会では、全国に先駆けまして、危機管理に関する条文の整備、そして長年の悲願でありました危機管理に対応した保険の契約に漕ぎ着けました。研修委員会では「ロータリーの心と実践」の改訂版を発刊し、他地区からの問い合わせも多くいただいております。R財団委員会は多くの、地区補助金、

GGを実現し、新しくなったFVPの活用に貢献してくれました。社会奉仕委員会は、初めて、ローターアクトとの連携による献血活動をしていただきました。国際奉仕委員会は台湾でのGG実現のため、クラブへの呼びかけなどを行い、実現に大きく貢献いたしました。その結果、ロータリーフェスティバルに、3520地区より、感謝と報告に陳氏、林氏がご来阪されました。米山奨学委員会では、寄付の増加を実現し、支援国の見直しをいたしました。ローターアクト委員会は、ローターアクトによるサポートシステムを実施し、提唱クラブだけでなくクラブ、ロータリアンとの連携を深めました。インターアクト委員会では、ロータリーフェスティバルに清掃奉仕として協力をしていただきました。青少年活動委員会では、「ライラ」「ニコニコキャンプ」以外に「チームライラの育成」に力を注いでいただきました。青少年交換委員会では、従来5名の交換生のところ9名の交換を果たしました。そして職業奉仕委員会は「若手の会」研修をしていただきました。また、職業奉仕委員会の皆様と「職業奉仕」について論議しあったことは、今でも楽しい思い出であります。そして、クラブ奉仕部門の、会員拡大増強委員会、広報委員会はともに、「若手会」「ロータリーフェスティバル」を支えていただきました。あらためてすべての委員会の皆様に感謝申し上げます。そして今季で卒業

される委員の皆様方、本当にお世話になりました。

クラブ公式訪問では、すべての訪問において、歓迎をしていただきました事、感謝申し上げます。クラブ訪問の形として、個別に訪問する形と合同訪問の形と二通りあり、それぞれがそれぞれの長所があります、合同の場合はそれを機会として、クラブ間の交流をはかることが出来ます。同期のガバナーでもほぼ半数に分かれています。私は個々のクラブを訪問させていただく形をとりました。その結果、クラブの皆様とより近づいたと感じております。

クラブを訪問して、感じたこと、多くのクラブの感心ごとは、やはり、会員の増強でありました。会員の若返りも大きな課題であります。本年度、増強に関し、すべてのクラブで純増1名を目標としました。残念ながら、RI脱会のクラブが1クラブありました。会員総数は増員に向かっているようですが、地区の目標は未達成となりました。残念なことです。

もうひとつ感じたことがあります、それは、「職業奉仕」についての質問やご意見が少なかったことです。今後のロータリーが職業人を対象とするならば、この「職業奉仕」は最も重要な事柄であります。ポール・ハリス氏は「奉仕の活動はいろいろあるが、最も効果的なことは、職業をもって奉仕することである」と言っています。「職業奉仕」についてもう一度

じっくりと考え直すことが必要ではないでしょうか。そして、クラブで職業分類を充足することは、クラブの充実と会員の増強を図ります。様々な職業の会員がおられることにより、お互いに切磋琢磨することができ、様々な形の奉仕活動が実現できるわけであります。会員の増強を目的とするのではなく、様々な職業の方々が集う、つまり、クラブの職業分類を充足するためには会員の増強が必要であるという考えをすれば、むしろ会員の増強の目的、目標が明確になるのではないのでしょうか。

クラブ公式訪問やロータリーフェスティバルは、ガバナー補佐の方々の働き無くして、実現は出来なかったであらうでしょう。事前の訪問や、会長幹事会にて、地区とクラブのパイプ役を見事に果たしていただきました。クラブ訪問のみならず、各IMをご指導いただき、それぞれ特色のある素晴らしいIMが実現できました。感謝申し上げます。

このように、すべての皆様のおかげをもちまして、無事大役を果たさせていただきました。

そして、最後になりましたが、協力クラブの、大阪咲洲RC、大阪アーバンRCの皆様、川上代表幹事をはじめとする大阪帝塚山RCの皆様に、あらためて感謝申し上げます。

代表幹事を終えて

2014-15年度 地区代表幹事

川上 富清

(大阪帝塚山RC)



泉ガバナーと共に約2年間、地区に出向いたしました。泉年度は新規事業として、若手ロータリアン研修セミナー（今は若輪会）とロータリーフェスティバルの二つの事業を行いました。

思い起こせば、泉さんがアナハイムの国際協議会から帰られて、31日のオセイリュウでの報告会の一週間前、一昨年の1月24日、泉年度の地区出向者と協力クラブの暁洲RCとアーバンRCのメンバー、十数人位でしたか、集まっていたいて事前報告会を開きました。と言っても、顔見せの会合で、食事をしながら泉さんが国際協議会でのホアンさんのLight up Rotary について熱く語り、その席で、ロータリーデーとして若手ロータリアンの集いとロータリーフェスティバルをやりたいという事を初めて公けにされました。その後、PETSや地区研修協議会でも、泉年度の特別企画として実行するという意思表示はしたのですが、いずれも中身の定まらないまま経過致しておりました。

若手ロータリアン研修セミナーは、55歳以下のロータリアンを対象に、クラブ横断的にネットワークを広げていただき、ロータリーの魅力をさらに大きくしていくという試みで、8月12日、ミナミの大成閣で地区増強委員会に担当をお願いして、第一回目のセミナーが開催されました。

事前の登録者が200名を越す大盛況で、当日も熱気あふれる満席の状態でセミナーが始まりました。全くの新しい試みであったので、どのような反応があるのか危惧しておりましたが、皆様のご協力を得て大盛況で終えることができました。これを契機に、計4回のセミナーが開催され、現在は若輪会理事会が結成されてこれからの活動を模索しております。

ロータリーの事を一般の方に知ってもらうためには、中央公会堂を借り切って中之島一帯で盛大にお祭りをやったらどうだと言い始めたのが、ロータリーフェスティバルの第一歩でありました。公会堂を借りるための抽選会で、5月に泉さんが二番くじを引いて翌年の5月5日に全館を借り切ることができて、会場が

決定し、急に具体化し始めました。地区の広報委員会に出向いて担当をお願いしましたが、前例のないことなので、多分面食らわれた事だと思います。そこで、実行委員会を立ち上げようという事になって、近藤パストガバナーに委員長をお願いいたしました。又、広報委員長の上場さんと片山さんに副実行委員長をお願いいたしました。五味研修委員はじめ主だった方に集まっていたき、7月19日、合同地区委員会のあと、第一回のロータリーフェスティバル実行委員会がようやく立ち上がりました。

ロータリーフェスティバルのコンセプトの確立と意思の統一、個々の企画、それにまつわる対外、対内の折衝など、気の遠くなるような道のりを行きつ戻りつしながらも前進いたしました。会を重ねるにつれて、勢いが止まらなくなり、フェスティバルの規模がドンドン大きくなっていきました。また、個々の企画が決定していく中で、多くのロータリアンが実行部隊として加わり活躍していただきました。特に、コ・ホストの大阪アーバンRCからは多くの若手ロータリアンが参加していただきました。また、地区の各委員会やクラブからも講演や展示の提案をいただき、こうして、クラブや委員会の枠を超えて、ロータリーフェスティバルは実現いたしました。

5日、早朝、実行委員会のメンバーから、青空をバックにした中央公会堂の写真と文句なしの快晴です、というメールをいただいた時、只々、良かったという思いで一杯でした。

ロータリーフェスティバルの開催にあたり、協力し、支えていただいた2660地区の全てのロータリアンの皆さまに、心からのお礼を申し上げます。

そして、ガバナー事務所の皆さん。二人の事務局員の入れ替えやら、ロータリーフェスティバルやらで、結果的には、例年になく酷使してしまったようです。一年間、本当に有難うございました。

終わりに、泉年度を支えていただきましたガバナー補佐の皆さん、地区委員会の皆さんに衷心より感謝申し上げます。有難うございました。

ガバナー補佐を終えて

2014-15年度 IM第1組 ガバナー補佐

西宮 富夫

(箕面RC)



今年度、2660地区IM第1組に新しくできました「若手会」(仮称)のことをご報告させていただきます。

第1組の若手ロータリアンたちはすでにクラブを超えてある程度の横のつながりを持っていましたので、ガバナーと代表幹事のご承認を得て、これを核に1組の若手ロータリアンが集まることのできる会合を開くこととしました。

所属クラブの若手会員の助けを得て、ガバナー補佐が各クラブの若手会員に集まりをご案内する形をとりましたところ、多くの若手会員の方々がご参加くださいました。この若手会員の集まりを「第1組幹事会」においてご承認いただきましたので、その後は幹事会にて、若手会の運営を任せる世話人会の設置や、出席カードの発行について考え方を整理していききました。幹事会の皆様には大変お世話になり、感謝申し上げます。

クラブ最終訪問では、この若手会設置の経緯などを第1組全クラブの会員の皆様にご報告させていただきました。

また、「社会奉仕に関する1923年の声明」(決議

23-34)の2)には、ロータリーの2つの標語にもとづく奉仕の理論が仕事の成功と人生の幸福の真の基礎である、と書かれていますので、仕事の成功と人生の幸福を目指している若手会員が、ロータリーの奉仕の理論を団体で学ぶことができるように、会員の皆様のご協力をお願いいたしました。

また、“Service, not self”は、現在の第1標語“Service above self”の原型ですが、これが標語に採択された時のベンジャミン・フランク・コリンズのスピーチを調べた論文(※)を偶然発見しましたので、これをご紹介させていただきました。その論文によると、彼のスピーチは“当時、会員同士に限定されていた相互取引を、ロータリアン以外の人にも広げていこう”という内容で、第2標語に極めて近かったとのこと。ロータリアンにとっては大変参考になる論文だと思います。

※ ベンジャミン・フランク・コリンズの

スピーチ原稿について

RI2640地区 PDG 成川守彦

http://www.rotary-bunko.gr.jp/pdf/284/284_04-01.pdf

ガバナー補佐を終えて

2014-15年度 IM第2組 ガバナー補佐

簡 仁一
(茨木RC)



ガバナー補佐エレクトの時に2回、ガバナー補佐の時に3回、IM第2組の12クラブに計5回ずつ、クラブ訪問を致しました。

どのクラブも温かく迎えて頂き、各クラブの会長・幹事さん、会員の皆様に心より感謝申し上げます。

IM第2組は大阪北部の吹田市、豊中市、茨木市、高槻市、摂津市にまたがっており、行政区とロータリークラブが重なっているので、各クラブとも地域に根付いた奉仕活動を活発に行っています。

また高槻3RCは毎年新年の例会は合同で行っています、茨木3RCは茨木RACを協同で提唱しています、吹田・千里の5クラブはゴルフコンペを合同で開催しています、摂津・茨木西・千里メイプルの3クラブは同じ例会場です。千里RCの2000回記念例会には12RCの会長・幹事さんが出席しました。

それぞれのクラブが独自の奉仕活動を行う一方、

クラブ同士の親睦を深め、協力できることは協力する、武者小路実篤のカボチャやナス、蓮根の傍らに「君は君、吾は吾、されど仲よし」と書いてある絵を思い出します。

さて井上前ガバナー補佐からIMの今後のあり方について引き継ぎを受け、2組以外のIMに出来るだけ出席致しましたが、どの組のIMも出席率が50%を大きく切っているのが現実です。その中で2015年5月に開催されましたIM第8組(9クラブ)の合同例会の出席率が80%を超えたことは一つのヒントになると思います。

泉ガバナーのもと、各クラブの声を地区へ伝えることに主眼をおいて務めさせて頂きましたが、私の力不足でどこまでお役に立てたかわかりません。

ご協力頂きました、IM第2組の皆様を始め、多くのロータリアンに心より感謝申し上げます。

■ ガバナー補佐の一年を振り返って

2014-15年度 IM第3組 ガバナー補佐

西 邨 智 雄

(香里園RC)



1年間を振り返って見ると、あっという間の1年でした。ガバナー補佐エレクトに指名していただき、毎月の補佐エレクト会議、そして、ガバナー補佐会議と何度地区事務所に通ったことでしょう。その合間には、並行して地区の青少年交換の委員でもあって、事務所の皆さんには本当にお世話になりました。ありがとうございました。2年近くの間、第2660地区8組8人の補佐の皆さんにお知恵をいただきながら、泉ガバナーのもと 本当にも楽しいロータリー人生を過ごさせていただきました。

私自身のことですが、2006-07年にクラブ会長をさせていただいた次の年に第3組の補佐を受ける順番が廻ってきて、小さなクラブゆえに、受けていただくかたがいないまま第3組の各クラブにご迷惑をかけたことは忘れもしません。会長の翌年と言うことでその時は固くご辞退させていただいたそんな経験もあって、この度の補佐をさせていただくにあたってはその時の恩返しの意味もあって身を粉にして第3組のためにも、2660地区のためにも頑張ったつもりです。

この1年間は過酷でした。補佐を経験の方はご存知でしょうが、クラブの例会はもとより、定例の各クラブ訪問が年間第3組では44回、前記の補佐会議が12回、補佐として地区の委員長会議への出席、及び地区行事への出席がおおよそ25回、第3組の会長／幹事会とIMの準備会が6回、昨年度は各組のIMに参加させていただいたのが6回、周年事業や記念例会など他クラブの事業に参加して約10回、最後には世界大会に参加した日数が10日間、おまけに地区青少年交換委員会に関して30日ほど、そんなこんなで200日250回のロータリーの活動に参加しました。とても有意義で、勉強になった1年でした。

地区や第3組の昨年度行事や事業については詳

しくご説明しませんでした。それらを企画、運営された皆さん方のご努力には頭の下がる思いです。ご苦労様でした。

泉ガバナー年度、ガバナーを支えられた大阪帝塚山RCの川上地区代表幹事を始めクラブ会員の皆様、本当にお疲れ様でした。世界大会にご同行させていただいて、大阪帝塚山RCのパワーの源を垣間見た気がします。3つのクラブが一つになり、まだ日もたたない時期に大きな偉業を達成され、ご苦労様でした。各クラブの会員拡大も大切ですが、合同、合併、共同事業等を推し進めていろいろな人たちにロータリーのパワーを理解していただきましょう！今後のアクティブな活力あるロータリー活動に期待します。

昨年度は、新しいスタイルの地区大会が開かれ、初めての試みのフェスティバルがありました。若者にロータリーを広めるための異業種の交流会も何度もありました。確かに変革の年であったと思います。いい経験をさせていただきました。

心残りは今後の各クラブの会員数の維持、拡大です。1年間各クラブを訪問させていただいて、平均年齢の高さにびっくりしました。一昨年は突然の解散というクラブもありましたが、昨年は会員数減少というかたちで踏みとどまったクラブが第3組にあります。4人で活動されていますが、今後の新しいスタイルのクラブ運営に期待し、サポートし続けたいと考えています。ロータリークラブの友情で協力してください。将来のクラブのあり方が見えてくるかも知れません。

泉ガバナーのおっしゃっていた「ロータリーを楽しむ」ということが実践出来た1年間でした。皆さんの御協力ありがとうございました。

■ ガバナー補佐を終えて

2014-15年度 IM第4組 ガバナー補佐

井川 孝三

(八尾RC)



前任の辻本AGのご指導を受け、AGE、AGの2年間無事務めることができました。

第4組クラブ訪問の折には会長、幹事はじめ会員の皆様には温かくお迎えしていただきましたこと、深く感謝いたします。

AGの重要な役割のひとつがガバナーとクラブのパイプ役です。十分にその役割を果たすことができたかどうか自分自身ではわかりませんが、クラブからの要望や質問等に対しては泉Gに迅速に対応していただきました。

また、地区からクラブへの協力要請に対して各クラブの会長、幹事はじめ会員のご理解、ご協力によりスムーズな運営が出来ました。特にロータリーフェスティバルでは前向きに取り組んでいただき、多数参加していただきました。

例会、クラブ協議会に出席させていただいて感じたことですが、各クラブにはそれぞれの歴史、伝統があります。その伝統を継承しつつ新しい時代に対応したクラブ運営がされておりました。対外的奉仕

活動の、国際奉仕、社会奉仕、青少年奉仕部門ではロータリーの理念に合致した素晴らしい事業が多数行われていたことに敬服いたしました。クラブ協議会ではAGとしてクラブを指導するというよりも私自身が学ぶことが多かったように思います。

2014年11月15日、東大阪西RCのホストによるインターシティーミーティングが開催されました。ホストクラブの熱意により多数出席していただきました。

IMについては開催目的、内容などについて様々な意見がありますが、一番重要なことは出席率だと思います。多数参加していただくことによってそれだけ多くの情報交換、また親睦をはかることができます。

この2年間AGとして貴重な体験をさせていただきました。特に第4組以外のインターシティーミーティングに出席させていただいたこと、クラブ協議会で各クラブのクラブ運営を学んだことです。

泉Gはじめ地区役員の皆様、第4組、各クラブの会長、幹事はじめ会員の皆様には大変お世話になりました。

ガバナー補佐を終えて

2014-15年度 IM第5組 ガバナー補佐

緒方 満

(大阪北RC)



2012-13年度の大阪北クラブの創立60周年記念年度の会長として、2012年12月に記念式典を目前に控えた11月、秋山AGと川崎AGEから第5組のAGの選出順番が大阪北クラブであるので候補者を選出して欲しいとの申し出を受けましたが、60周年で全員が活動している事、この機会にG候補を選出している事の事情を申しあげお断り致しました。

しかし何れもクラブの勝手な話であり、ひいては第5組12クラブの和を乱して仕舞いかねない事に気づき、記念式典終了後、候補者を選出すべく努めたが叶わず、クラブ会長の責任として自らがお引き受けすると決めました。その間、秋山・川崎両氏には大変なご心労をお掛けした事とお詫び申し上げます。

当時はまだまだ先のことと気楽に構えていました。その甘い考えはAGE就任1ヶ月も経たぬ内に見事に打ち破られました。その重い責任を一手に引き受けて頂いたのは大阪北クラブの皆様でありました。

それは長年第5組の独特の考え方として、第5組AGが構想を練り、AGを出したクラブがIMを担当する事でした。その1歩を更に進めて会長・幹事会の世話もAG選出クラブがするという斬新的な考えを川崎AGが打ち出されました。その為には大阪北クラブが2年連続して会長・幹事会のお世話をしなければ実現しない事であり、また、唯一のチャンスでもありました。

川崎AGの最終の会長・幹事会で提案され、大阪北クラブの栗本PEが快諾されたことにより、12クラブがその原則を了承しました。

それ以後、大富AGEを出される大阪西クラブも了解され、木岡AGNを出される大阪梅田東クラブもその決定に準じられることになりました。その発端

はクラブであり、クラブ会員の奉仕の中で生まれた友情であります。そしてより高い奉仕の精神が誕生していきます。

まさにロータリーとはアイサーブであり、ウィサーブである事を実感した得難い2年間でありました。これはクラブ訪問、協議会参加の折や、会長・幹事会の折々に各クラブでも感じられたことでもあります。それは各クラブとも委員会の活動状況の報告をお聞きする度に感じ、また時には感動しました。クラブ訪問に際しては温かく迎えて頂き感謝しております。

また私の健康管理の不始末から、泉G、川上代表幹事、特に大富AGEには大変ご迷惑をお掛けしお詫び申し上げます。

第5組IMは、大阪北クラブのお世話で栗本会長・鴻池実行委員長の下、RI、また地区のテーマに合致させた「ロータリーに輝きを大阪に元気を」と定め、開催地を当時「大大阪」と繁栄した象徴としての「綿業会館」で「歴史に学ぶ大阪の未来」と題して堀井良殷氏に、「大阪～関西のハブとして世界に挑戦」と題して溝畑宏氏にご講演頂き、両氏から大阪の活性化に貴重なる提言をいただきました。2部では着席・正餐にて懇親して頂き、多数のご参加の下友情を更に深めた有意義なIMとなりました。

最後に泉G、AGの皆さん、地区代表幹事、G事務所の皆さんに厚く御礼申し上げます。

また大阪北クラブの皆さんには、事務局の皆さんも含め一丸となってご支援を頂き、心より御礼申し上げます。

嬉しいことに、2016-17年度ガバナーに松本進也会員が選出されております。引き続き皆様のご支援をお願い致します。

ガバナー補佐を終えて

2014-15年度 IM第6組 ガバナー補佐

戸田 和孝

(大阪東淀ちゃやまちRC)



きっちりとしたコメントは他のPAGが書かれるでしょうから、一つだけ思うところを。

私のAG年度のRIテーマは『Light Up Rotary』、輝かしいロゴも印象的でしたが、これは必要でしょうか。

キャッチフレーズもロゴマークも、同じものを反復して刷り込むことで一般に浸透するもの。(「はやい、うまい、やすい!」etc.) 国際ロータリー幹部として独自の足跡を残したい気持ちは解りますが、ロータリーの第一標語すら浸透していると言いがたい状況の中、年替わりのRIテーマやロゴを喧伝するのは、大金をかけてわざわざロータリーの対外インパクトを減じているように思えてなりません。

「時代によって異なる情勢に応じて、新しい標語を掲げるのだ。」というのなら、反論します。

「地域によって異なる情勢を顧みず、統一標語を上意下達すべきではない。」

国際ロータリーの会長たるもの、相当先まで内定しているでしょうから、会長予定者数人が意思統一し

て次のような声を上げてみてはいかがでしょうか。

「私たちは新たなテーマもロゴも採用しない。第一標語『Service Above Self』とお馴染みの歯車のロゴ。これが世に浸透するまで、当分の間、これをアピールし続ける。」こう宣言して会長になる人こそ、真の賢人だと私は思っています。

この決断一つで浮く資金はおそらく年間数十億円、今や世界に浸透した“もったいない精神”に従ってこれを奉仕活動に活用すれば、何人の子供たちが救われることか。

ロータリアンとしての行動規範が毎年ころころ変わるわけではないのですから、年間テーマは、各地区、いや、クラブに任せていいのです。そうすれば、玉虫色の美辞麗句ではない、それぞれの事情に合った具体的なテーマが掲げられるでしょう。

皆さん、3年前のRIテーマとロゴ、覚えていますか？ 私は覚えていません。バブルのように浮いては消えていくテーマやロゴを掲げるより、今こそ原点に立ち返るべきではないでしょうか。

■ ガバナー補佐を終えて

2014-15年度 IM第7組 ガバナー補佐

矢田 勝利

(大阪南西RC)



2660地区第7組のガバナー補佐に任ぜられ、泉ガバナーの補佐をさせて頂きましてもう1年がすぎました。たった1年の任期で御座いましたが、ロータリアンの皆様のご協力を得まして、充実した1年でありました。

特に記憶に残っています事は、2015年1月から2度目のクラブ協議会に訪問したときに、全てのロータリークラブの委員長様から7月から12月の間のクラブ内のクラブ内奉仕、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の活動の発表が素晴らしかったこと。また、ロータリー財団へのご協力、ロータリー財団米山奨学会に対します深いご理解とご協力を示されました事に心よりの感銘をいたしました。

また、泉ガバナーが主催されました12月5日と6日に行われました地区大会、及び、5月5日に行われましたロータリーフェスティバル共、泉ガバナーの提唱されておられました『一人ひとりの輝きで地区を明る

くしよう』のお言葉のと通りの催しであったと存じます。

1月31日に開催されましたIMは『若さと国際性豊かなロータリー』を掲げられ、大阪心斎橋RC様が選ばれました卓話者が今迄の奉仕活動を報告され、これからのロータリーに指針を与えられました。ロータリーの素晴らしさの再認識になりました。

また、2660地区10クラブの会長、幹事が会します七夕会におきましては、社会奉仕活動といたしまして献血活動が実施され200名以上のロータリアンの皆様のご奉仕を頂き、多くの人たちの命が守られたと考えています。

ロータリーの奉仕活動がこれからも皆様のご協力を得まして、親睦と奉仕の理想をテーマに掲げましてつづくことをご祈念申し上げますと共に、ガバナー補佐在任中は多大なご協力を頂きまして、衷心より御礼を申し上げます。

「八輪会」報告 「夏秋冬春」

2014-15年度 IM第8組 ガバナー補佐

川上 善司

(大阪平野RC)



夏、7月ロータリーの、新年度が始まり、G補佐として、各クラブへ訪問に伺いました。当第8組メンバーには創立2年目、3年目の新しいクラブから、創立50年までの9クラブがあり、7時30分からの朝例会、お昼の例会、2時30分からのティータイム例会、夜間例会と実に多様であります。

各クラブでは、例会の意義やクラブとしてロータリーのあり方、会員増強、会長方針などの会員への周知、各委員会活動の積極参加、研修会の設置等を通じてロータリアンの育成やクラブの活性化への対応等、クラブ訪問時での挨拶や、クラブ協議会へ参加して話し合いをして参りました。

秋、IM第8組では「八輪会」と言う10年来の会長幹事会があります。今年度第一回八輪会を開催し各クラブ報告の後、会長、幹事の方々の意見交換の中で「今年度ロータリー活動を通じて、八輪会のメンバーとして、一致協力して何か形ある活動の実施を」との話になりました。地域奉仕活動等、積極的な提案も沢山ありましたが日程的な制約もあり、8組が一つの輪になって「合同例会をやろう」と全員一致で盛り上がり、その場で決定いたしました。又IMの主催クラブからの出席依頼の挨拶もあり、今後のIMの在り方など話し合いを致しました。

冬、恒例の八輪会を各クラブの事務局さんも交え、合同忘年会を大阪倶楽部で開催しました。クラブの現状や活性化について、又クラブの良い所、変えたい所等意見交換をして大変盛り上がりました。自推、他推を含め5クラブで、IM第8組合同例会の

準備委員会を設置して頂き、開催に向かったの幾つかの課題や問題点を、何度も委員会を開いて話し合ってもらい準備を進めました。

2回目の各クラブ訪問を実施いたしました。4クラブでのクラブ活性化や研修についての卓話の依頼をされ、その後意見交換をして再認識に努めました。

春、第1回IM第8組合同例会を、泉ガバナーをお迎えして5月14日 ホテルニューオオタニにて、9クラブが一同に会して、245名の会員の方々、地区役員の方々、例会見学の方にもご出席を頂き、各クラブの出席率も80%を超えて、盛大に開催出来ました事に感謝いたします。各クラブの会長の時間の後、パワーボードでクラブ報告をして頂きました。各クラブがロータリーの奉仕活動を、積み重ねてこられた貴重な実績の数々は多大であり、奉仕活動を通じて国内、海外に自愛の種を蒔きながら、希望の火を灯し続けておられる事が共有出来ました。

今回のようなIM単位での合同例会は、当地区では初めてであり、日本のロータリーでも初めてのようであります。もしかしたら世界で初めての合同例会かも知れません。IM第8組は今年度以降も合同例会を継続することをGF、GFE共に了解して頂いており、今年の試みが魁になればと考えます。各クラブの規模、歴史等の主体性を尊重し、現状に合った合同例会として、クラブやロータリーの在りかたなど、共に今後の研修と研鑽の場となればと考えております。

ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長

溝畑 正信

(東大阪東RC)

地区の覚書 (MOU) 報告

2014-15年度の地区財団活動資金 (DDF) の利用状況を報告致します。

1. 2014-15年度RID2660グローバル補助金：DDF申請ならびにTRF承認一覧

承認	代表提唱	GG1418698	人道的 (池田RC-タイ)
		GG1421178	人道的 (大阪大淀RC-台湾)
		GG1422679	人道的 (大阪梅田RC-台湾)
		GG1524435	人道的 (大阪中之島RC-台湾)
		GG1530444	人道的 (八尾中央RC-トルコ)
		GG1419895	V T T (千里RC-アメリカから)
		GG1529530	奨学金 (地区-オーストラリア)
共同提唱		GG1420330	人道的 (高槻東-台湾)

	提唱クラブ (実施国)	重点分野	プロジェクト内容	地区 (DDF) 申請額	T R F (GG) 申請額
	提唱クラブ (援助国)	種別			
1	Nakhon Pathom (3330)	疾病予防と治療	実施国：タイ (RID3330) Host：Rotary Club of Nakhonpathom Dental Health Care for the Community 若い頃から歯の健康が重大な問題となっているタイにて、2か所のヘルスケアセンターと1か所の病院に歯科機器の設置と歯科医であるロータリアンによる指導	\$10,000	\$36,048
	池田◎	人道的			
2	台北中正 (RID3520)	水と衛生	実施国：台湾 (RID3520) Host:台北中正RC 大規模な山の湧水の貯水タンクを設置することにより、台湾先住民が清水を飲めるように援助。それによって、汚染水による伝染病のリスクも低減される。	\$7,000	\$46,500
	大阪大淀◎	人道的			
3	台北南雅 (RID3520)	疾病予防と治療	実施国：台湾 台湾肝臓病撲滅計画 国際ロータリー第3520地区が主催して、他の台湾の七つの地区と結びつけて、肝臓病權威の許金川教授が指導する「肝臓病予防学術財団法人」と合わせて、全台各地で医療資源が欠乏する地区で肝臓病の検査、ボランティアの育てと予防宣伝を行います。	\$5,000	\$500,001
	高槻東○ (Contributor)	人道的			
4	台北天母 (RID3520)	基本的教育と識字率向上	実施国：台湾 コミュニティが必要とする視覚障害者の能力を回復するために、デジタル・トーキングブック及びその他のコンピューター・トレーニング・ソフトウェアの訓練により、上手く情報を得ることが可能になり、社会復帰につながる。	\$20,000	\$69,500
	大阪梅田◎	人道的			
5	台北福齡 (RID3520)	基本的教育と識字率向上	実施国：台湾 コミュニティが必要とする視覚障害者の能力を回復するために、デジタル・トーキングブック及びその他のコンピューター・トレーニング・ソフトウェアの訓練により、上手く情報を得ることが可能になり、社会復帰につながる。	\$7,000	\$45,015
	大阪中之島◎	人道的			

6	千里◎	基本的教育と識字率向上	実施国：日本 国内の高校生や大学生、または学校を退学した若者が脚本や文学のライティングを通じて、基本的読解力を向上させるのを手伝う アメリカからのVTT派遣	\$7,500	\$31,789
	アメリカ (RID7930)	職業研修			
7	トルコ	経済と地域社会の発展	実施国：トルコ トルコサムスン市において、村民女性対象に職業研修（製靴）を実施し、雇用の機会を与え、経済環境の改善、雇用の機会の創出、貧困の削減を目指す。	\$20,000	\$45,637
	八尾中央◎	人道的			
8	RI2660地区 補助金小委員会 奨学金・学友・ロータリー平和フェローシップ 担当グループ	母子の健康	実施国：オーストラリア (RID9600) Host：Rotary Club of Brisbane Planetarium 奨学生：清原宏之さん 留学先：The University of Queensland	\$31,360	\$62,720
		奨学金			
計				\$107,860	\$837,210

2. 2014-15年度 RID2660地区補助金申請ならびに配分一覧

	クラブ	活動の種類	プロジェクト内容	申請金額		送金額
1	大阪リバーサイド	地域社会の発展 (災害復興)	宮城県石巻市立雄勝中学校の生徒と教員をUSJに招待	¥600,000	\$5,883	¥600,066
2	大東	水（衛生）	ネパールの学校と職業訓練施設への水浄化装置の寄贈	¥299,030	\$2,932	¥299,064
3	大阪梅田	教育（一般）	大阪府立支援学校の生徒及びその両親を甲子園球場に招待	¥205,000	\$2,010	¥205,020
4	大阪船場	地域社会の発展 (災害復興)	東日本大震災高齢者見守り活動支援：岩手県遠野市で活動しているNPOにコピー機の寄贈	¥500,000	\$4,922	¥500,004
5	高槻東	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	地域の高齢者参加型の芝居・踊り・楽器演奏活動の企画・運営	¥600,000	\$5,883	¥600,066
6	東大阪東	地域社会の発展 (一般)	地域の知的・身体障害者施設にリハビリ訓練補助器具、設備器具の寄贈	¥220,120	\$2,159	¥220,218
7	守口イブニング	教育（一般）	守口市の幼稚園5園に簡易折りたたみテントの寄贈	¥235,000	\$2,304	¥235,008
8	茨木西	教育（一般）	摂津市の知的・身体障害（聴覚・視覚）支援学校に体育用具、音響設備の寄贈	¥202,144	\$1,982	¥202,164
9	池田くれは	地域社会の発展 (一般)	母子家庭の親子をUSJにご招待	¥600,000	\$5,883	¥600,066
10	大阪淀川	保健（疾病）	バングラデシュのスラム地区にある診療所に医薬品の寄贈	¥430,312	\$4,219	¥430,338
11	門真	教育（一般）	小中学生を対象とした挨拶や礼儀作法も学べる「かけっこ教室」の開催	¥450,000	\$4,412	¥450,024
12	東大阪みどり	水（衛生）	タイ山岳地帯の公立小学校5校へ浄水器とスポーツ用品の寄贈	¥330,000	\$3,236	¥330,072
13	大阪南	地域社会の発展 (一般)	市内の高齢者サロンにホームシアターシステム及びソフトの寄贈	¥589,579	\$5,781	¥589,662
14	豊中千里	保健 (ボランティア奉仕)	カンボジア僻地における健康診断	¥286,411	\$2,808	¥286,416
15	東大阪中央	教育 (識字率の向上)	フィリピンのスラム地区にある小学校と保健センターへの支援	¥286,875	\$2,813	¥286,926
16	東大阪	水（衛生）	ベトナムのハノイにあるSOS子供村に浄水機器の設置	¥204,510	\$2,005	¥204,510

17	大阪柏原	教育 (一般)	児童養護施設の児童・生徒をプール及び食事会へ招待	¥298,252	\$2,925	¥298,350
18	大阪大手前	地域社会の発展 (災害復興)	宮城県石巻市の運動施設における整備事業	¥223,738	\$2,194	¥223,788
19	箕面	教育 (一般)	児童養護施設の児童・生徒に 楽器と備品の寄贈	¥207,000	\$2,030	¥207,060
20	豊中	地域社会の発展 (一般)	市民公開講座の開催	¥203,077	\$1,991	¥203,082
21	吹田	水 (供給/確保)	ミャンマーの2つの貧村に 井戸とトイレの設置	¥512,933	\$5,029	¥512,958
22	大阪北梅田	教育 (一般)	大阪市東住吉区の知的・身体障害 (肢体不自由) 特別支援学校にタブレット端末の寄贈	¥220,450	\$2,162	¥220,524
23	大阪中之島	保健 (一般)	ベトナムのダナンの病院へ医療機器の寄贈	¥216,108	\$2,119	¥216,138
24	吹田西	教育 (一般)	豊津第二小学校にバスケットゴール及び 備品の寄贈	¥202,467	\$1,985	¥202,470
25	大阪うつば	保健 (一般)	スーダン共和国で活動しているNPO法人 ロシナンテスに巡回診療用牽引車の寄贈	¥399,840	\$3,920	¥399,840
26	八尾中央	地域社会の発展 (災害復興)	震災学習テキスト「奇跡の集落吉浜～次代に つなぐ津波石の教え」の制作および寄贈	¥200,000	\$1,961	¥200,022
27	守口	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	自転車利用安全講習会 (高校生)、子ども市会 (中学生) の開催、街頭での啓発運動 (春・秋)	¥204,615	\$2,007	¥204,714
28	大阪南西	教育 (一般)	私立玉手保育園に積み木の寄贈	¥200,412	\$1,965	¥200,430
29	交野	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	故郷の景観創造： 交野市くろんど園地にカタクリの球根の植栽	¥540,000	\$5,295	¥540,090
30	大阪西	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	フィリピンのルソン島バターン州オリオン沿岸部 6,000平方メートルにマンングロープの苗の植樹	¥301,410	\$2,955	¥301,410
31	大阪東	教育 (奨学金)	ベトナム貿易大学日本語学科学生10名への 学費援助	¥306,000	\$3,000	¥306,000
32	吹田江坂	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	高齢者のためのお悩み相談会の開催	¥449,985	\$4,412	¥450,024
33	大阪咲洲	教育 (識字率の向上)	フィリピンの地方小学校の設備の整備及び 備品の寄贈	¥670,000	\$6,569	¥670,038
34	大阪西南	保健 (一般)	フィリピンの小学校にトイレと洗面所の整備	¥390,000	\$3,824	¥390,048
35	八尾東	教育 (識字率の向上)	ブータン国のデイケアセンター (保育・幼稚園) に園児送迎バスの寄贈	¥640,204	\$6,277	—
36	八尾	地域社会の発展 (一般)	車椅子バスケットボール・プレ親善交流会の 開催	¥591,200	\$5,797	¥591,294
37	大阪東南	地域社会の発展 (災害復興)	宮城県松島高等学校観光課の生徒と担当教員 にウィンドブレーカーとポロシャツの寄贈	¥440,560	\$4,320	¥440,640
38	くずは	地域社会の発展 (一般)	市立小学校45校に折り畳み式担架の寄贈及び 防災啓発活動	¥279,450	\$2,740	¥279,480
14-15DG (#1518887) 予算		\$171,209		¥13,736,682	\$134,709	¥13,098,024

※地区補助金の臨時費を東日本復興支援金に拠出し、当地区へ配分された地区補助金は全て使用しました。

3. 寄贈

ポリオへ \$10,000

ロータリー平和センターへ \$10,000

地区災害支援委員会 報告

2014-15年度 地区ガバナー **泉 博朗**
(大阪帝塚山RC)

2014-15年度 地区災害支援委員会 委員長 **福家 宏**
(八尾中央RC)

1. 今年度は10回にわたって、委員会を開催しました。
2. 今年度の当委員会は3件について地区内クラブに呼び掛けて、義援金を募り、被災地のロータリーの地区またはクラブに送金しました。
3. これとは別に2014年10月11日～13日、東北視察のため当委員会から3名と地区社会奉仕委員会から3名、地区内クラブから1名が2520地区と2530地区の訪問を計画しました。10月13日に台風接近のため、その日の2530地区への訪問は中止しました。2520地区では大船渡漁協、赤崎小学校、陸前高田市役所、小泉川鮭養殖組合、伊勢丸水産、大川小学校を訪問し、11日夜には2520地区ロータリアンや地元市議、地元生活福祉課の方々も交えた懇談会を実施しました。その際同地区より4件のプロジェクトの提案を受け、帰阪後に地区基金繰越金に加え、財団地区補助金臨時費、地区内クラブやロータリアンからの拠出金を得て実施致しました。
4. 当委員会は、東日本震災復興支援の緊急支援のための寄付金のうち返還された資金の大部分と、地区内クラブからの更なる寄付金が6000万円を超えたことから、これを「地区基金」として災害支援に役立てることを目的に2011年6月に立ち上げられました。しかし有効利用の結果、今年度年初には70万円余りとなったため、当委員会を存続するか否かについて協議しました。その結果、存続することが決まりました。
5. 当委員会は地区内クラブに寄付要請を行います。その方法について第2回委員会の時から毎回論議を重ねました。一旦は「その都度募金」と「積立募金」の二つの形で寄付要請することが決議され、G月信11月号にその旨掲載を行ったのですが、この「積立募金」をいつからいつまで、どれくらいの金額をどのような形で要請するかについては、意見が纏まり難く、ガバナー諮問委員会にもお諮りした結果、「積立募金は実施しない」という決定に至り、これをPETSにおいて報告しました。
6. 「その都度募金」は当委員会が地区ガバナーご出席のもと支援対象を決定し、引き続き実施することとなりました。

【4件の事業報告】

1. 広島土砂災害復興支援 第2710地区へ送金 ¥5,169,904
詳細は2014-15年度G月信11月号11-12ページに掲載しております
2. 東日本震災復興支援 第2520地区へ送金 ¥2,894,264

	入金	出金	明細
茨木西RC	¥170,934		陸前高田・大船渡市の学童クラブ・ 子供園・保育所へ備品寄贈
災害支援基金		¥ 774,140	
地区補助金臨時費		¥1,649,190	
大阪北RC	¥250,000		大船渡漁業組合 ホームページ作成支援
大阪うつばRC	¥ 50,000		
総合計	¥2,894,264		

3. バヌアツ台風災害復興支援 第9910地区 ポート・ヴィラRC ¥3,253,182
本件につきまして当委員会は、8月25日、下記の通りの報告書を写真とともに受領致しました。

【バヌアツからの報告】2660地区の義援金についての報告書

参加者：ポートビラRC会長 Roland Mortimer、ポートビラRC前会長 Richard Purdy、
バヌアツ政府国会議員 Robert SIKOL BOHN、大阪船場RC会長 澤田宗久、
奈良生駒RC会長 古森淳一、オーストラリアRCタンナ担当チェアマン Ray White

今年3月13日にサイクロンがバヌアツに到来して多くの家が倒壊し、甚大な被害を及ぼしたと、日本でニュースが流れた時、私は大変心配を致しました。

日本に居て何か出来ないかと思い2660地区の泉博朗ガバナーに連絡を取り、義援金の要請を行いました。早速、泉ガバナーが地区に働きかけて頂き、地区災害支援委員会・福家宏委員長、宮里唯子副委員長が中心になって325万円の義援金を集めて頂き、ポートビラRCに送金されました。

私は6月1日325万円の金額を送金して頂いたことを確認し、7月13日ポートビラRCより直接、領収書を頂きました。

そこでのミーティングで義援金の使い道を聞いた所、送金して頂いたお金はポートビラRCの義援金の口座に入ったままであるとの回答でした。その理由は、災害時は食料も物資も周りは風害により全て飛ばされ枯れ野原のようでしたが、2.3ヶ月後には、植物が順調に育ち食料となる野菜類も、市場に出回るようになってきて、外部からの支援物資も今届くようになって来た為にポートビラロータリーとして、次のステップを考えるようになってきました。

地球の温暖化と共に今後、段々サイクロンが巨大化していくことが予想され、それを見越してビクブプロジェクト(離島での避難場所としてのコミュニティーハウスの建設など)を考えているのでその資金の一

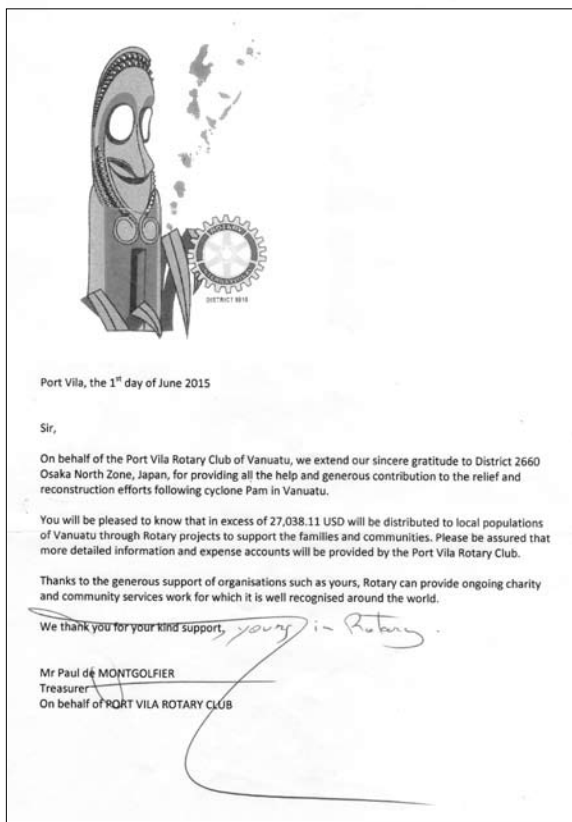
部にする為に義援金をプールしているとの事でした。

それは、時間のかかる計画で、それでは2660地区の要望、例えば、一番被害の大きかったタンナ島の住民の為に公共施設・小学校・病院の再建などに義援金を活用して頂くように依頼いたしました。また、災害支援の届きにくい山奥の特にウォータータンの無い小学校で災害時のみならず、自由に水を飲め、怪我をしても傷口すら洗えなかった状態や手を洗うことで衛生面の改善に繋がることを切に願ひ話し合いを行いました。

タンナ島には唯一ラナケル病院があり、その被害も酷かったので病院の復興にも役立てて頂くように伝えましたところ、義援金を我々のプロジェクトに使用することによってポートビラRCと合意ができました。

翌日にタンナ島に行き、病院関係者と教育省とミーティングを行い、以下の具体的な計画を決定致しました。

1. 義援金の半分をラナケル病院の再建に使用する。病院スタッフ、医師や看護師の宿舎を4棟再建する。
2. ウォータータン設置5校を決定
1, Irumori 2, Ikakanak 3, Isaka
4, Kings Cross 5, Lenaken
主に災害時支援の届きにくい山間部のタンの無い小学校を選択致しました。



バヌアツからの領収書



タンナ島 地図



義捐金 受取受領書



現地の様子①



壊れたウォータータンク



現地の様子②



新しく設置されたウォータータンク

4. ネパール大震災復興支援 第3292地区へ送金 ¥4,984,600

本件につきまして当委員会は、8月25日、下記の通り第3292地区からのお礼状と収支報告書を受領いたしました。

【ネパールからの報告】

2660地区 ガバナー 泉 博朗 様

3292地区より心を込めて

前略 ご機嫌いかがでしょうか? 3292地区を代表して、貴地区からの義捐金に対して心よりお礼申し上げます。

私達は2015年6月25日までに約75万米ドルを受け取りました。

最優先の救援活動を終え、私たちは今、4150の一時的な過渡的シェルターの人々の社会復帰活動を考えています。その後、世界中のロータリークラブ、個人、地区から寄せられた義援金を利用して、140の小学校の修復と、1000棟ほどの低予算で建てられる仮設住宅の建設へ移行する予定です。

この復興対策事業は貴地区からのサポートなしでは実現しなかったでしょう。私たちの大地震救援活動に対する貴地区からの援助に心よりお礼申し上げます。

草々

Rtn. Rabindra Piya
2014-15年度 RI3292地区ガバナー



ROTARY INTERNATIONAL
District 3292

Rabindra Kumar Piya
District Governor 2014-15

Dear DG Hiraoki Izumi,
RID 2660.

Greetings from RID 3292!

I hope my email finds you in good health. On behalf of Rotary International District 3292, I would like to express our heartfelt gratitude to you and your club/s for your support and concern at such perilous times.

We have received approximately 750 thousand US dollars till June 25, 2015. After completion of immediate relief activities, we are now focusing on rehabilitation works through 4150 temporary transitional shelters. Then after, we move on to the reconstruction phase where we will be reconstructing 140 primary schools and 1000 low cost shelters with the contribution funds received from various Rotary International Districts, clubs and individuals from all around the world.

The relief works would not have been possible without your support and we highly appreciate your generous contributions to our earthquake relief activities.

Yours in Rotary,

Rtn. Rabindra Piya
District Governor - Nepal & Bhutan
Rotary International District 3292

2015/11/6 YDBL V062997			27,000.00	
2015/12/6 B/O Rotary Club Kind	996.50	114.34	113,939.81	EURO
14/6/2015 B/O Wood Keith R	162.66	102.20	16,623.85	USD
14/6/2015 B/O Viani Franco CES	2,730.00	114.70	313,131.00	EURO
14/6/2015 b/O Rotary Club piotr	488.00	114.70	55,973.60	EURO
14/6/2015 B/O Rotary club Abbi	1,500.00	114.70	172,050.00	EURO
14/6/2015 Rotary Club of Kampu			39,864.00	
14/6/2015 SBI chq.086528			139,038.00	
14/6/2015 YDBL V062997			27,000.00	
15/6/2015 Cash Siva(from -Jennie mam) America			106,505.00	AUD
16/6/2015 B/O Stauart Alexander	947.57	78.83	74,696.94	EURO
16/6/2015 B/O RI Club Porto	988.00	114.81	113,432.28	
16/6/2015 B/O RC Golfo D Anzio			433,407.75	
17/06/2015 Rotary club Casterto	441.72	102.40	45,232.13	
17/06/2015 Rotary Club ferr			285,697.04	
18/06/2015 BO RC of LC Foundation	700.00	101.90	71,330.00	
18/06/2015 BO Drammen Rotary KL	1,364.41	101.90	157,398.34	
19/06/2015 BO Sonoma Valley	9,980.00	101.65	1,014,467.00	
19/06/2015 VO Archa Nova Initia			1,421,665.00	
19/06/2015 BO Apar Associatiacao P	500.00	115.04	57,520.00	
21/06/2015 Rotary Parna Farnese	500.00	114.63	57,315.00	
21/06/2015 BO Community Service	2,246.50	114.63	257,516.30	
21/06/2015 BO Rotary FD 9212 KE	3,565.00	101.35	361,312.75	
21/06/2015 BO RC Torino Castell	500.00	114.63	57,315.00	
21/06/2015 BO RC Casalmaggiore	688.00	114.63	78,865.44	
21/06/2015 Tomoaki Tsujimoto	4,973,112.00	0.82	4,097,844.29	
23/06/2015 BO RC of Sauquoit	400.00	101.50	40,600.00	
23/06/2015 BO Rid 2530	24,120.00	101.50	2,448,180.00	
23/06/2015 BO R D 3450 Hongkong	13,657.50	101.50	1,386,236.25	
24/06/2015 BO Rc Bologna Valle	1,288.00	113.12	145,698.56	
24/06/2015 Rotary Club Moreto	480.00	113.12	54,297.60	
24/06/2015 Bo RID 2240 Dusikova	9,227.50	101.50	937,052.63	
Total			75,988,105.67	

【支援収支報告】

〈収入〉	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額(円)	備考
1	前年度からの繰越	688,880	東日本災害支援復興
2	大阪城南RC	12,511	東日本災害支援復興
3	各クラブからの義捐金	5,169,904	広島土砂災害支援
4	枚方RC	2,718	東日本災害支援復興
5	内海閑一郎氏(大阪梅田会員)	30,000	東日本災害支援復興
6	岡部泰鑑PDG	41,363	東日本災害支援復興
7	茨木西RC	170,934	東日本災害支援復興
8	大阪北RC	250,000	東日本災害支援復興
9	利息	94	りそな銀行 利息
10	大阪うつばRC	50,000	東日本災害支援復興
11	各クラブからの義捐金	3,253,182	バヌアツ
12	国際奉仕委員会から	500,000	ネパール
13	各クラブからの義捐金	4,482,112	ネパール
14	大阪北RC	259,259	I M 5 組 余剰金
15	大阪平野RC	84,272	I M 8 組 余剰金
	合 計	14,995,229	

〈支出〉	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額(円)	備考
1	広島地区へ送金 2回	5,169,904	
2	送金手数料	1,332	広島地区への送金
3	東日本支援	1,245,074	東日本災害支援復興
4	バヌアツへ送金	3,253,182	送金手数料含む
5	ネパール義捐金送金	4,984,600	送金手数料含む
	合 計	14,654,092	

〈残高〉	預金残高	341,137	2015年8月7日 現在
------	------	---------	--------------

米山奨学委員会／ロータリー財団

地区米山奨学委員会より

2015年 6 月末 全国寄付金合計額 1,414,735,429円 (前年度比7,730万円増)
第2660地区寄付金合計額 87,428,200円 (前年度比16.44%増)

全国寄付合計トップ10

1. 第2650地区	104,477,571円	6. 第2770地区	67,039,917円
2. 第2760地区	100,461,980円	7. 第2580地区	55,227,132円
3. 第2660地区	87,428,200円	8. 第2690地区	55,004,813円
4. 第2750地区	76,990,016円	9. 第2780地区	49,132,475円
5. 第2590地区	68,557,945円	10. 第2820地区	45,798,000円

米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2015年4.5.6月)。

氏 名	回数	クラブ名
羽根田茂子	1	高槻RC
西田 直弘	5	高槻RC
岩井 祐造	5	高槻RC
生駒 俊雄	5	高槻RC
小寺 隆弘	2	大阪西RC
若林 紀男	26	大阪東RC
横田喜久雄	23	大阪東淀ちゃやまちRC
米田 秀実	3	大阪東淀ちゃやまちRC
原 暎	11	箕面千里中央RC
湯川 泰孝	3	箕面千里中央RC
岡本 厚	1	池田くれはRC
木下 吉宏	3	千里メイプルRC
井上 裕貴	2	大阪城南RC
藤野千代麿	3	大阪城南RC
三木 敏裕	6	大阪城南RC
岡倉 三郎	8	大阪城南RC
森本 匡昭	3	大阪城北RC
大岡 弘治	5	大阪城北RC

氏 名	回数	クラブ名
新堂 博	1	大阪城北RC
村上 白士	9	大阪城北RC
安富 徹	1	大阪中央RC
坂田 英洋	1	大阪中央RC
古谷 裕子	3	大阪中央RC
仲井 徹	3	大阪中央RC
村上憲一郎	5	大阪中央RC
発 剛士	28	大阪鶴見RC
林 成志	3	大阪鶴見RC
中野 格	1	大阪天満橋RC
永田 秀次	2	大阪天満橋RC
福原 哲晃	3	大阪天満橋RC
木村 忠夫	3	大阪天満橋RC
藤井 弁次	5	大阪天満橋RC
中川 宏一	2	大阪東RC
松本 進也	10	大阪北RC
林 千晃	1	大阪北梅田RC

氏 名	回数	クラブ名
塚本 英	1	大阪北梅田RC
西澤 達人	1	大阪北梅田RC
坪内 憲治	2	大阪北梅田RC
和氣 主	3	大阪北梅田RC
奥田太加幸	3	大阪北梅田RC
筏 純一	4	大阪北梅田RC
伊藤 長範	4	大阪北梅田RC
秀平 吉朗	7	大阪北梅田RC
西崎 克由	1	大阪淀川RC
行友 正裕	1	大阪淀川RC
井本 敏弘	3	大阪淀川RC
西川 正一	4	大阪淀川RC
杉本 三郎	7	大阪淀川RC
平田 達男	7	大阪淀川RC
木平 昌男	18	池田RC
田中 竹二	11	豊中千里RC
川端 崇旦	5	箕面RC

米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2015年4.5.6月)。

クラブ名	回数
大阪西RC	58回目
大阪東RC	87回目
大阪東淀ちゃやまちRC	47回目
箕面千里中央RC	18回目

クラブ名	回数
池田くれはRC	25回目
大阪城南RC	42回目
大阪中央RC	38回目
大阪北RC	87回目

クラブ名	回数
大阪北梅田RC	29回目
大阪淀川RC	34回目
池田RC	33回目
箕面RC	28回目

米山功労法人 次の方に米山功労法人の称号が贈られました(2015年4.5.6月)。

会社名	表彰名	クラブ名
八千代電設工業(株)	米山特別功労法人 第1回	大阪東RC
箕面電設(株)	米山特別功労法人 第1回	箕面RC

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2015年4.5.6月)。

氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名
徳上 洋之	大阪リバーサイドＲＣ	神田 隆司	守口ＲＣ	上野 友子	寝屋川ＲＣ
高濱 昌次	大阪リバーサイドＲＣ	村田 有司	守口ＲＣ	近藤 利則	寝屋川ＲＣ
岡本 幸治	吹田ＲＣ	岡田 寿代	寝屋川ＲＣ	沖原 正章	大阪北梅田ＲＣ
松蔭 邦彰	門真ＲＣ	水井 清	寝屋川ＲＣ	畠中 成英	大阪北梅田ＲＣ
佐野 吉彦	大阪ＲＣ	大東 範行	寝屋川ＲＣ	西澤 達人	大阪北梅田ＲＣ
馬場 絢子	門真ＲＣ	下 俊一郎	寝屋川ＲＣ	西本 恵美子	高槻ＲＣ
大野 智子	守口ＲＣ				

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2015年4.5.6月)。

氏 名	回数	クラブ名	氏 名	回数	クラブ名
加藤 光祥	1回目	池田くれはＲＣ	西川 亮彦	1回目	門真ＲＣ
松本 智津子	2回目	大阪そねざきＲＣ	大井 節子	1回目	門真ＲＣ
中西 英子	3回目	大阪そねざきＲＣ	富永 良太	1回目	門真ＲＣ
岸本 美智子	2回目	大阪そねざきＲＣ	興津 成実	1回目	門真ＲＣ
井田 保子	4回目	大阪そねざきＲＣ	西田 孝司	1回目	交野ＲＣ
谷間 庸子	3回目	大阪そねざきＲＣ	富田 利一	3回目	交野ＲＣ
松井 由子	3回目	大阪そねざきＲＣ	中道 均	2回目	守口ＲＣ
橘高 又八郎	2回目	池田ＲＣ	清水 正憲	3回目	大阪鶴見ＲＣ
小島 治	2回目	池田ＲＣ	村上 憲一郎	4回目	大阪中央ＲＣ
岡本 幸治	5回目	吹田ＲＣ	後藤 哲男	1回目	大阪中央ＲＣ
宮里 唯子	5回目	茨木西ＲＣ	吉田 政雄	1回目	茨木ＲＣ
大矢 平治	3回目	大阪天満橋ＲＣ	友藤 昭弘	3回目	大阪平野ＲＣ
坂本 一民	2回目	大阪天満橋ＲＣ	柿野 雅一	1回目	大阪平野ＲＣ
中川 政照	2回目	大阪天満橋ＲＣ	高木 慶一	3回目	大阪南ＲＣ
石田 道夫	3回目	大阪天満橋ＲＣ	白石 章	2回目	大阪北梅田ＲＣ
在本 茂	1回目	大阪天満橋ＲＣ	坪内 憲治	3回目	大阪北梅田ＲＣ
二宮 秀造	3回目	大阪天満橋ＲＣ	細田 喜代司	2回目	大阪北梅田ＲＣ
郡 悦清	3回目	大阪天満橋ＲＣ	木下 正二郎	4回目	大阪北梅田ＲＣ
浜田 厚男	2回目	高槻ＲＣ	白倉 孝雄	4回目	大阪北梅田ＲＣ
西田 直弘	3回目	高槻ＲＣ	井上 泰旭	2回目	大阪北梅田ＲＣ
野原 嗣久	1回目	豊中千里ＲＣ	松下 和彦	3回目	八尾中央ＲＣ
藤江 博	2回目	大阪柏原ＲＣ			

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました(2015年4.5.6月)。

氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名
上村 章	寝屋川ＲＣ	細田 喜代司	大阪北梅田ＲＣ
中山 卓三	大阪城北ＲＣ	中川 浩一	大阪リバーサイドＲＣ

2015年 5月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	5月末会員数 全員	女性	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第 1 組	池田	36	35	2	2	3	-1	3	74.75	62.63
	池田くれは	28	38	3	11	1	10	3	88.00	80.98
	箕面	28	28	4	2	2	0	4	79.38	75.78
	箕面千里中央	23	24	0	1	0	1	4	98.97	93.18
	豊中	43	43	3	1	1	0	3	87.13	78.26
	豊中南	27	24	2	0	3	-3	4	75.32	71.75
	豊中千里	35	37	3	5	3	2	3	88.89	81.78
	小計	220	229	17	22	13	9		84.63	77.77
I M 第 2 組	茨木	26	27	3	2	1	1	3	100.00	95.90
	茨木東	41	38	4	0	3	-3	4	74.32	61.42
	茨木西	27	27	6	0	0	0	3	82.72	74.22
	千里	36	35	0	0	1	-1	3	85.71	77.14
	千里メイプル	21	23	3	2	0	2	4	87.06	83.53
	摂津	33	34	1	4	3	1	4	96.55	85.38
	吹田	60	63	10	6	3	3	4	96.91	88.56
	吹田江坂	32	33	2	3	2	1	3	100.00	91.16
	吹田西	47	47	2	1	1	0	3	100.00	90.04
	高槻	45	50	6	7	2	5	3	91.47	82.50
	高槻東	38	38	2	0	0	0	4	92.27	88.46
	高槻西	21	20	0	0	1	-1	4	93.75	78.50
	小計	427	435	39	25	17	8		91.73	83.07
I M 第 3 組	大東	39	42	0	4	1	3	3	100.00	93.45
	大東中央	27	28	11	2	1	1	4	72.66	61.04
	枚方	43	45	0	5	3	2	3	92.86	88.89
	門真	31	31	5	1	1	0	4	89.27	79.25
	交野	33	34	2	2	1	1	3	77.86	75.84
	香里園	16	18	1	3	1	2	3	93.99	71.68
	くずは	49	50	0	5	4	1	3	80.02	65.14
	守口	41	41	3	2	2	0	3	75.64	67.18
	守口イブニング	27	26	4	0	1	-1	4	78.85	61.54
	寝屋川	43	44	5	1	0	1	4	90.70	77.91
	四條畷	12	4	0	0	8	-8	3	100.00	100.00
	小計	361	363	31	25	23	2		86.53	76.54
I M 第 4 組	東大阪	73	75	0	4	2	2	3	88.24	78.61
	東大阪中央	27	26	0	1	2	-1	3	88.78	85.06
	東大阪東	60	63	5	4	1	3	4	87.46	69.27
	東大阪みどり	27	25	1	1	3	-2	3	77.33	72.00
	東大阪西	31	31	0	1	1	0	3	96.08	68.65
	大阪柏原	31	30	2	0	1	-1	3	88.90	86.66
	大阪ネクスト	18	20	8	2	0	2	3	70.00	50.00
	八尾	59	57	0	1	3	-2	3	73.55	68.92
	八尾中央	16	17	0	1	0	1	3	83.81	76.83
	八尾東	25	27	1	2	0	2	4	74.88	61.39
	小計	367	371	17	17	13	4		82.90	71.74

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	5月末会員数 全員	女性	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第 5 組	大阪中央	46	52	7	7	1	6	4	88.94	78.22
	大阪堂島	31	26	2	0	5	-5	3	88.46	79.48
	大阪北	188	192	0	13	9	4	3	73.77	60.77
	大阪北梅田	50	57	5	9	2	7	3	77.19	64.32
	大阪西	75	83	0	10	2	8	3	82.89	76.15
	大阪大淀	38	37	0	1	2	-1	3	89.58	86.46
	大阪リバーサイド	35	33	6	0	2	-2	4	92.30	78.68
	大阪西北	49	50	0	2	1	1	3	83.33	75.00
	大阪そねざき	42	42	24	3	3	0	3	85.00	82.50
	大阪梅田	20	28	2	9	1	8	3	96.20	91.17
	大阪梅田東	34	36	0	4	2	2	4	80.71	66.35
	大阪ユニバーサルシティ	35	34	5	0	1	-1	4	89.39	71.21
	小計	643	670	51	58	31	27		85.65	75.86
I M 第 6 組	大阪	261	266	3	22	17	5	4	72.35	57.41
	大阪東	119	129	0	13	3	10	3	92.85	75.51
	大阪東淀ちゃやまち	29	29	3	1	1	0	3	83.33	74.07
	大阪城東	42	45	5	5	2	3	4	80.45	72.74
	大阪中之島	27	31	1	5	1	4	4	88.33	81.66
	大阪大手前	34	37	6	4	1	3	4	91.93	80.16
	大阪城北	43	52	3	9	0	9	3	86.91	78.11
	大阪天満橋	62	62	0	2	2	0	4	86.23	77.72
	大阪鶴見	30	34	3	4	0	4	3	76.57	72.09
	大阪淀川	28	31	4	3	0	3	5	87.73	71.31
	新大阪	33	32	1	0	1	-1	4	93.75	85.16
	小計	708	748	29	68	28	40		85.49	75.09
I M 第 7 組	大阪フレンド	26	26	3	1	1	0	3	85.33	54.67
	大阪御堂筋本町	57	57	2	3	3	0	3	91.10	79.63
	大阪南	152	166	0	17	3	14	3	83.27	72.48
	大阪難波	53	51	0	0	2	-2	4	87.57	77.31
	大阪なにわ	24	26	3	3	1	2	4	84.00	76.26
	大阪南西	14	14	3	0	0	0	4	85.32	74.13
	大阪西南	96	103	24	10	3	7	3	92.59	66.46
	大阪船場	40	40	2	0	0	0	3	96.33	87.66
	大阪心斎橋	38	38	0	2	2	0	4	94.52	83.54
	大阪うつば	33	35	3	2	0	2	3	92.47	77.66
	小計	533	556	40	38	15	23		89.25	74.98
I M 第 8 組	大阪平野	31	38	3	7	0	7	4	98.63	89.56
	大阪イブニング	12	13	2	1	0	1	4	100.00	76.92
	大阪城南	50	48	0	2	2	0	4	98.36	89.32
	大阪咲洲	17	17	1	1	1	0	3	94.11	72.54
	大阪天王寺	55	59	0	4	0	4	3	85.73	76.17
	大阪帝塚山	51	49	4	2	4	-2	3	88.03	75.60
	大阪東南	48	46	0	1	3	-2	3	97.78	77.99
	大阪アーバン	26	31	7	5	0	5	3	84.95	76.34
	大阪みおつくし	30	25	15	2	7	-5	3	57.69	51.28
	小計	320	326	32	25	17	8		89.48	76.19

合計	クラブ名	7月期初 会員数	月末会員 数	女性 会員	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	平均出席率	ホームクラブ 平均出席率
	82	3579	3698	256	278	157	121	87.0	76.4

2015年 6 月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	6月末会員数 全員	女性	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第 1 組	池田	36	35	2	3	4	-1	4	73.96	68.71
	池田くれは	28	38	3	11	1	10	5	87.68	76.52
	箕面	28	27	4	2	3	-1	4	80.10	79.75
	箕面千里中央	23	24	0	1	0	1	4	99.04	94.14
	豊中	43	42	3	1	2	-1	5	85.74	74.17
	豊中南	27	22	2	0	5	-5	4	77.77	72.58
	豊中千里	35	36	3	5	4	1	4	90.84	78.51
	小計	220	224	17	23	19	4		85.02	77.77
I M 第 2 組	茨木	26	28	3	3	1	2	4	95.23	89.25
	茨木東	41	38	4	0	3	-3	4	73.52	61.02
	茨木西	27	26	6	0	1	-1	4	86.11	79.63
	千里	36	32	0	0	4	-4	4	84.29	79.10
	千里メイプル	21	22	3	2	1	1	4	86.05	81.40
	摂津	33	34	1	4	3	1	4	93.95	81.99
	吹田	60	62	10	6	4	2	4	97.84	89.35
	吹田江坂	32	32	2	3	3	0	5	100.00	91.44
	吹田西	47	46	2	1	2	-1	5	100.00	89.68
	高槻	45	49	6	8	4	4	4	89.28	84.69
	高槻東	38	36	2	2	4	-2	4	94.65	91.13
	高槻西	21	20	0	0	1	-1	4	97.50	85.00
	小計	427	425	39	29	31	-2		91.54	83.64
I M 第 3 組	大東	39	40	0	4	3	1	5	97.78	93.82
	大東中央	27	27	11	2	2	0	4	71.23	64.86
	枚方	43	44	0	5	4	1	5	93.34	87.62
	門真	31	27	4	1	5	-4	4	85.99	76.05
	交野	33	34	2	2	1	1	4	81.46	77.72
	香里園	16	16	1	3	3	0	4	92.36	78.76
	くずは	49	47	0	5	7	-2	4	81.66	71.07
	守口	41	39	3	2	4	-2	4	81.17	74.02
	守口イブニング	27	25	4	1	3	-2	4	79.63	69.44
	寝屋川	43	42	4	1	2	-1	4	88.10	82.89
	四條畷	12	4	0	0	8	-8	4	100.00	100.00
	小計	361	345	29	26	42	-16		86.61	79.66
I M 第 4 組	東大阪	73	75	0	5	3	2	4	89.04	79.85
	東大阪中央	27	24	0	1	4	-3	4	91.31	89.31
	東大阪東	60	60	5	4	4	0	4	84.17	70.17
	東大阪みどり	27	24	1	1	4	-3	4	90.00	75.00
	東大阪西	31	31	0	1	1	0	4	96.25	85.71
	大阪柏原	31	30	2	0	1	-1	5	90.53	85.33
	大阪ネクスト	18	20	8	2	0	2	4	61.00	51.00
	八尾	59	53	0	1	7	-6	4	79.80	78.18
	八尾中央	16	17	0	1	0	1	4	84.40	75.48
	八尾東	25	27	1	2	0	2	4	83.21	74.06
	小計	367	361	17	18	24	-6		84.97	76.41

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	6月末会員数 全員	女性	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第 5 組	大阪中央	46	48	7	8	6	2	4	89.54	78.43
	大阪堂島	31	26	2	0	5	-5	4	81.73	73.07
	大阪北	188	186	0	15	17	-2	3	69.37	63.47
	大阪北梅田	50	59	5	12	3	9	4	79.24	76.05
	大阪西	75	86	0	15	4	11	5	82.07	75.14
	大阪大淀	38	35	0	1	4	-3	4	89.05	83.21
	大阪リバーサイド	35	30	6	0	5	-5	3	93.14	80.45
	大阪西北	49	47	0	2	4	-2	5	89.65	83.89
	大阪そねざき	42	42	24	3	3	0	4	93.37	89.16
	大阪梅田	20	28	2	10	2	8	4	88.82	84.08
	大阪梅田東	34	35	0	4	3	1	4	79.24	71.43
	大阪ユニバーサルシティ	35	34	5	0	1	-1	4	89.39	79.55
	小計	643	656	51	70	57	13		85.38	78.16
I M 第 6 組	大阪	261	261	3	24	24	0	4	69.53	55.34
	大阪東	119	124	0	13	8	5	4	89.47	76.91
	大阪東淀ちゃやまち	29	29	3	1	1	0	4	83.33	80.56
	大阪城東	42	41	5	5	6	-1	4	79.92	72.17
	大阪中之島	27	31	1	5	1	4	4	91.66	82.68
	大阪大手前	34	37	6	4	1	3	4	95.16	88.77
	大阪城北	43	51	3	9	1	8	4	87.27	76.48
	大阪天満橋	62	58	0	2	6	-4	4	83.66	79.39
	大阪鶴見	30	31	3	4	3	1	5	80.68	76.68
	大阪淀川	28	27	4	3	4	-1	2	85.48	69.53
	新大阪	33	31	0	0	2	-2	4	87.50	77.09
	小計	708	721	28	70	57	13		84.88	75.96
I M 第 7 組	大阪フレンド	26	28	3	3	1	2	4	84.60	71.04
	大阪御堂筋本町	57	55	2	3	5	-2	4	87.50	74.52
	大阪南	152	159	0	18	11	7	4	82.90	71.37
	大阪難波	53	52	0	2	3	-1	4	88.83	81.32
	大阪なにわ	24	24	3	3	3	0	3	87.17	77.74
	大阪南西	14	14	3	0	0	0	4	85.01	75.39
	大阪西南	96	97	24	10	9	1	4	93.48	70.38
	大阪船場	40	40	2	0	0	0	4	93.00	78.25
	大阪心斎橋	38	36	0	2	4	-2	4	95.83	82.23
	大阪うつば	33	34	3	2	1	1	4	88.97	81.58
	小計	533	539	40	43	37	6		88.73	76.38
I M 第 8 組	大阪平野	31	36	2	7	2	5	4	97.20	85.24
	大阪イブニング	12	13	2	1	0	1	4	94.23	78.85
	大阪城南	50	48	0	2	4	-2	4	97.21	88.88
	大阪咲洲	17	16	1	1	2	-1	4	89.70	67.64
	大阪天王寺	55	57	0	4	2	2	4	88.08	81.64
	大阪帝塚山	51	47	4	2	6	-4	4	93.57	86.80
	大阪東南	48	46	0	1	3	-2	4	91.11	64.15
	大阪アーバン	26	31	7	5	0	5	4	83.87	83.06
	大阪みおつくし	30	23	15	2	9	-7	4	57.00	57.00
	小計	320	317	31	25	28	-3		88.00	77.03

合計	クラブ名	7月期初 会員数	月末会員 数	女性 会員	入会者 数累計	退会者 数累計	増減		平均出席率	ホームクラブ 平均出席率
	82	3579	3588	252	304	295	9		86.9	78.1

2014-15年度 各クラブ別年間平均出席率

IM組	クラブ名	出席率(%)
I M 第1組	池田	70.25
	池田くれは	88.93
	箕面	78.51
	箕面千里中央	97.39
	豊中	85.38
	豊中南	76.32
	豊中千里	88.24
I M 第2組	茨木	95.38
	茨木東	76.36
	茨木西	87.83
	千里	86.01
	千里メイプル	88.68
	摂津	92.50
	吹田	97.48
	吹田江坂	98.57
	吹田西	100.00
	高槻	90.16
I M 第3組	高槻東	94.27
	高槻西	97.19
	大東	99.31
	大東中央	74.04
	枚方	91.48
	門真	92.20
	交野	81.14
	香里園	94.20
	くずは	80.19
	守口	81.99
	守口イブニング	77.72
	寝屋川	90.18
	四條畷	94.09

IM組	クラブ名	出席率(%)
I M 第4組	東大阪	86.32
	東大阪中央	89.29
	東大阪東	86.01
	東大阪みどり	76.37
	東大阪西	96.47
	大阪柏原	86.83
	大阪ネクスト	69.36
	八尾	80.82
I M 第5組	八尾中央	83.91
	八尾東	75.73
	大阪中央	87.34
	大阪堂島	86.38
	大阪北	76.72
	大阪北梅田	78.62
	大阪西	84.69
	大阪大淀	90.97
	大阪リバーサイド	87.97
	大阪西北	87.79
I M 第6組	大阪そねざき	90.94
	大阪梅田	92.03
	大阪ユニバーサルシティ	83.75
	大阪梅田東	83.95
	大阪	74.32
	大阪東	93.06
	大阪東淀ちゃやまち	80.50
	大阪城東	85.49
	大阪中之島	88.58
	大阪大手前	91.31
	大阪城北	91.15
	大阪天満橋	85.43
	大阪鶴見	83.20
	大阪淀川	90.04
	新大阪	89.84

IM組	クラブ名	出席率(%)
I M 第7組	大阪フレンド	85.20
	大阪御堂筋本町	87.88
	大阪南	84.19
	大阪難波	89.70
	大阪なにわ	88.75
	大阪南西	83.75
	大阪西南	90.33
	大阪船場	94.44
I M 第8組	大阪心斎橋	96.62
	大阪うつば	90.54
	大阪平野	98.42
	大阪イブニング	92.39
	大阪城南	99.02
	大阪咲洲	85.78
	大阪天王寺	88.70
	大阪帝塚山	89.64
	大阪東南	95.50
	大阪アーバン	87.93
	大阪みつくし	55.82

平均出席率	87.19
-------	-------

2014-15年度 地区資金決算書

地区運営資金

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	1. 地区資金	36,500,000	36,600,000		
	2. R I 助成金	1,600,000	2,247,468		
	3. 雑収入	600,000	1,334,366		
	収入合計	38,700,000	40,181,834		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	A. 負担金				
	1. ガバナー会	760,000	718,600		
	2. ロータリー文庫	1,140,000	1,077,900		
	3. 平和奨学生支援協力金	60,000	54,090		
	小 計	1,960,000	1,850,590		
	B. 会議費				
	1. PETS・地区チーム合同セミナー	1,550,000	1,393,660		
	2. 合同地区委員会	850,000	1,378,906		
	3. 財団セミナー	600,000	131,646		
	4. DGP GGE 会議	0	0		
	5. G 補佐・地区幹事会	20,000	0		
	6. GE 国際協議会	730,000	300,000		
	7. 予備費	100,000	0		
	小 計	3,850,000	3,204,212		
	C. ガバナー関係費				
	1. ガバナー事務所経費	31,000,000	31,444,994	内訳別掲	
	2. ガバナー月信費	5,400,000	5,641,996		
	3. ガバナー補佐経費	70,000	4,860		
	4. 直前DG記念品	100,000	100,000		
	小 計	36,570,000	37,191,850		
	D. 地区基金への繰入金	0	0		
	E. 総予備費	120,000	0		
	支出合計	42,500,000	42,246,652		
	収支差額	-3,800,000	-2,064,818		
	前年度繰越金	20,193,937	20,193,937		
	次年度繰越金	16,393,937	18,129,119		

ガバナー事務所経費

科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,355,971		
2. 給料・手当	17,000,000	18,172,089		
3. 社会・労働保険料	2,500,000	2,206,361		
4. コンピューター関係費用	1,400,000	1,485,750		
5. DGGE 交通会合費	1,000,000	1,096,100		
6. 印刷費	1,500,000	1,430,853		
7. 交通通信費	1,600,000	1,468,280		
8. 文献費	100,000	56,468		
9. 事務用品費	600,000	592,095		
10. 什器備品費	200,000	81,151		
11. 雑費	500,000	499,876		
12. 予備費	100,000	0		
合 計	31,000,000	31,444,994		

地区活動資金

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	1. 地区資金	25,550,000	25,620,000		
	2. RI規定審議会派遣積立金戻入	323,560	323,560		
	収入合計	25,873,560	25,943,560		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	A. 地区委員会活動費				
	1. DG指名(委)	20,000	0		
	2. 意義ある業績賞(委)	10,000	0		
	3. クラブ奉仕部門				
	クラブ奉仕・拡大増強(委)	500,000	258,333		
	広報(委)	1,040,000	899,918		
	4. 職業奉仕部門				
	職業奉仕(委)	260,000	316,606		
	5. 社会奉仕部門				
	社会奉仕(委)	400,000	400,000		
	6. 青少年奉仕部門				
	新世代合同委員長会議	20,000	20,000		
	青少年活動(委)	4,500,000	3,559,975		
	ローターアクト(委)	4,800,000	4,786,365		
	青少年交換(委)	6,500,000	6,494,564		
	インターアクト(委)	2,000,000	2,132,714		
	7. 国際奉仕部門				
	国際奉仕(委)	420,000	407,479		
	8. ローター財団部門				
	ロータリー財団(委)	570,000	559,530		
	DG・GG担当グループ	20,000	0		
	V T Tグループ	1,600,000	461,440		
	財団奨学金・学友・平和フェローシップ担当グループ	570,000	18,976		
	資金推進小(委)	30,000	5,000		
	ポリオプラス小(委)	150,000	31,660		
	財団資金管理小(委)	50,000	0		
	補助金小(委)	50,000	2,700		
	9. 米山奨学部門				
	米山奨学(委)	580,000	580,030		
	10. 災害支援(委)	100,000	0		
	11. R I 規定審議会派遣積立金	0	0		
	12. R I J Y E C維持協力金	400,000	360,600		
	13. 危機管理積立金	0	1,000,000	予備費転用	
	14. 予備費	1,500,000	0		
	小 計	26,090,000	22,295,890		
	B. R I 会長DG協調事業費	3,000,000	2,662,991		
	C. I M広報活動補助金	2,400,000	2,400,000	300,000円×8IM	
	D. 研修委員会	1,200,000	1,027,856		
	支出合計	32,690,000	28,386,737		
	収支差額	-6,816,440	-2,443,177		
	前年度繰越金	20,897,531	20,897,531		
	次年度繰越金	14,081,091	18,454,354		

特別会計

1. 地区大会資金

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	地区資金	18,250,000	18,250,000		
	地区大会会計より戻入	9,318,346	10,621,062		
	収入合計	27,568,346	28,871,062		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	地区大会会計へ繰入	27,568,346	28,843,683		
	支出合計	27,568,346	28,843,683		
	収支差額	0	27,379		
	前年度繰越金	10,593,683	10,593,683		
	次年度繰越金	10,593,683	10,621,062		

2. 国際奉仕基金

国際奉仕委員会 委員長 安井一男

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	クラブ拠出金	0	0		
	寄付	0	0		
	受取利息	0	204		
	収入合計	0	204		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	プロジェクト資金	0	1,090,000		
	送金手数料	0	432		
	支出合計	0	1,090,432		
	収支差額	0	-1,090,228		
	前年度繰越金	2,487,177	2,487,177		
	次年度繰越金	2,487,177	1,396,949		

3. 災害支援基金

災害支援委員会 委員長 福家 宏

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	クラブ・事業所・個人寄付金	0	14,306,255		
	受取利息	0	94		
	収入合計	0	14,306,349		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	広島土砂災害(2710地区へ)	0	5,169,904		
	東日本震災復興(2520地区へ)	0	1,245,074		
	バヌアツ台風災害 ポートビラRCへ	0	3,253,182		
	ネパール大地震 3292地区へ	0	4,984,600		
	送金手数料	0	1,332		
	支出合計	0	14,654,092		
	収支差額	0	-347,743		
	前年度繰越金	688,880	688,880		
	次年度繰越金	688,880	341,137		

4. RI規定審議会派遣積立金

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	地区活動資金へ戻入	323,560	323,560		
	支出合計	323,560	323,560		
	収支差額	-323,560	-323,560		
	前年度繰越金	1,323,560	1,323,560		
	次年度繰越金	1,000,000	1,000,000		

5. 危機管理積立金

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	地区活動資金より繰り入れ	0	1,000,000		
	収入合計	0	1,000,000		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	ロータリー賠償責任保険	0	1,000,000		
	支出合計	0	1,000,000		
	収支差額	0	0		
	前年度繰越金	10,000,000	10,000,000		
	次年度繰越金	10,000,000	10,000,000		

6. 地区基金

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	支出合計	0	0		
	収支差額	0	0		
	前年度繰越金	20,000,000	20,000,000		
	次年度繰越金	20,000,000	20,000,000		

7. 米山奨学生活動費

米山奨学委員会 委員長 近藤菜穂子

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	(財)米山記念奨学会より	2,700,000	1,540,000		
	選考試験補助金	0	160,772		
	カウンセラー研修会補助金	0	126,000		
	レクリエーション登録料	0	424,000		
	米山奨学歓送会登録料	0	270,000		
	オリエンテーション登録費	0	320,000		
	地区米山委員会補助	0	92,656		
	受取利息	0	122		
	収入合計	2,700,000	2,933,550		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
米山活動費	レクリエーション	2,700,000	827,332		
	歓送会	0	1,041,848		
	オリエンテーション	0	812,548		
	ホームカミング	0	0		
	米山委員長会議	0	36,532		
	スピーチコンテスト	0	194,338		
	地区大会	0	20,952	学友会タペストリー作成	
	支出合計	2,700,000	2,933,550		
	収支差額	0	0		
	前年度繰越金	0	0		
	次年度繰越金	0	0		

監 査 報 告

私は、国際ロータリー第2660地区の2014～2015年度 地区運営資金、地区活動資金および特別会計について監査した結果、適正であると確認いたします。

2015年8月7日

会計監査 吉 川 邦 英

月信編集委員会からのおねがい

□ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

□投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

□物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

□今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みをお待ちしております。

月信編集委員会

- ガバナー 泉 博朗 (大阪帝塚山RC)
- 地区代表幹事 川上 富清 (大阪帝塚山RC)
- 地区副代表幹事 新井 文三 (大阪帝塚山RC)
- 担当地区幹事 澤田 正實 (大阪帝塚山RC)
- 担当地区幹事 渡邊 純一 (大阪帝塚山RC)
- 事務局長 栗正 久美

2014－2015年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	泉	博朗
地区代表幹事	川上	富清
地区副代表幹事	新井	文三
事務局長	栗正	久美
事務局員	井上	望美
	加茂	春日
	船橋	美紗子
	杉本	亜鶴巳

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

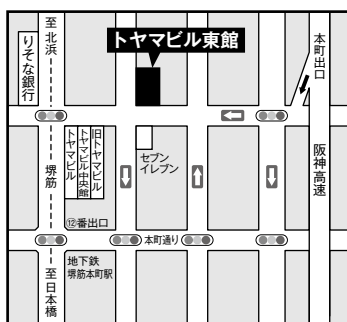
<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30～18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp